

## 2020年度後期 講義概要

授業科目名	社会福祉・社会保障論
主担当教員名	輿水 めぐみ
配当学年 等	2
学習目標	1. 日本の社会保障と社会福祉の概要を体系的に理解できる。 2. 国民が直面する諸問題に関連した社会保障および社会福祉の動向が理解できる。 3. 各種制度の沿革と現在の制度の内容、今度の動向について理解できる。 4. 社会福祉実践の基盤となる援助方法について理解できる。
授業概要	国民の生活の安定化をはかるとともに最低限の生活を保障する公的な制度である社会保障制度について概説する。また、障がい者や要介護高齢者など社会的な援護を要する者が自立した生活を送れるように支援する社会福祉の制度についても概説する。

### 授業内容

年月日(曜)	時限	担当教員	項目	内容	課題 有・無	授業形式 (原則、対面。)
令和2年10月02日(金)	2時限	田中 逸郎	①ガイダンス、②社会福祉の歩み	①授業計画、評価方法、②社会福祉・社会保障の歩み	無	対面
令和2年10月09日(金)	2時限	田中 逸郎	国・自治体の仕組みと公共政策	国・都道府県・市区町村の役割	有	対面
令和2年10月23日(金)	2時限	田中 逸郎	社会福祉・社会保障①	全体像、体系、内容	無	対面
令和2年10月30日(金)	2時限	田中 逸郎	社会福祉・社会保障②、③	②法制度・財政・組織、③保健・医療政策	有	対面
令和2年11月06日(金)	2時限	田中 逸郎	社会変化と社会保障・社会福祉の動向①	人口、地域社会、経済状況等の変化と市民生活の課題	無	対面
令和2年11月13日(金)	2時限	田中 逸郎	社会変化と社会保障・社会福祉の動向②	社会保障・社会福祉制度の課題	有	対面
令和2年11月20日(金)	2時限	田中 逸郎	これからの社会保障・社会福祉のあり方	制度の再構築に向けて(地域共生社会づくり)	無	対面
令和2年12月11日(金)	2時限	清水 由香	所得保障	所得保障制度、年金保険制度、社会手当、労働保険制度の理解	有：労災保険の適用になる事故や傷害、疾病について(締め切り:12月25日)	対面
令和2年12月21日(月)	4時限	蘭 由岐子	医療と差別①	日本のハンセン病政策の歴史と概要	有	対面
令和2年12月21日(月)	5時限	蘭 由岐子	医療と差別②	ハンセン病者の「病いの経験」	有	対面
令和2年12月25日(金)	1時限	清水 由香	公的扶助	貧困・低所得者の生活問題と福祉制度、生活保護制度、生活困窮と自立支援のあり方	無	対面
令和2年12月25日(金)	2時限	清水 由香	高齢者支援と介護保険制度	介護保険制度の理解と高齢者支援の特徴	有：地域包括支援センターの機能と役割:締め切り 1月8日	対面
令和3年01月08日(金)	2時限	清水 由香	障害者総合支援法と障害者福祉	精神障害者の地域生活支援を事例に学ぶ	有：障害者の就労支援制度と支援機関(締め切り 1月29日)	対面
令和3年01月22日(金)	2時限	清水 由香	児童福祉法・児童虐待防止法と子ども家庭福祉	児童虐待と社会的養護のあり方	無	対面
令和3年01月29日(金)	2時限	清水 由香	社会福祉援助体系と実践の価値と技術	ソーシャルワークの考え方、関連援助技術、チーム医療、多職種連携について	無	対面
授業形式・ 視聴覚機器の利用	・講義形式 ・授業資料はWebclassに提示					
評価方法	評価は授業内の課題、期末試験、または、期末レポート課題に、授業時の発言・意見等を加味する。詳細は講義の際に説明する。全講義の2/3以上(2回の遅刻および早退は1回の欠席とみなす)の出席をもって評価の対象とする。					
教科書・参考文献	・系統看護学講座 専門基礎分野 健康支援と社会保障制度[3] 社会保障・社会福祉 医学書院					
学生へのメッセージ	看護活動の実践には、病気や障がいのある人々の生活を支える諸制度を理解することが不可欠です。対象者の生活背景に関心に向け、生活に必要な諸制度について、その成り立ちや変遷も含め理解を深めましょう。					